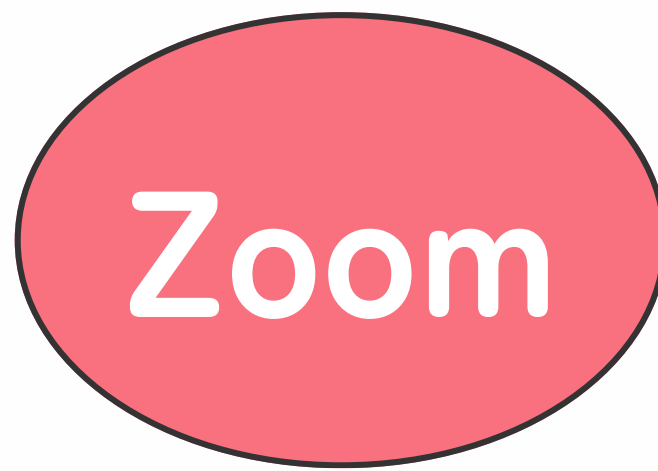


2026年度

災害に強い

ソーシャルワーカー

養成研修



快適な避難所運営の
準備をしよう！

8月2日

13:30 - 16:30 (13:00-受付)



ソーシャルワーカー自身の防災意識の向上は、支援対象の福祉サービス利用者や地域住民の災害対応に変化をもたらす力を持っていると思います。災害による被害を最小限に抑え、発災後の生活課題を予測して適切に対応するために、災害対応に関する新しい情報を確保し、『災害に強いソーシャルワーカー』になって地域に貢献することを目指します。

今年度は「快適な避難所運営の準備をしよう！」をテーマにお話を伺います。

対象：災害福祉に関心のある方（ソーシャルワーカーに限定しません）

全国社会福祉士会会員：2,200円 一般：4,400円



講師

特定非営利活動法人
日本防災士会 副理事長
大月真由美氏



講師

災害福祉支援委員会
委員長
高岡美津子氏

お申し込み方法

※詳細なプログラム、講師略歴は次ページ参照

兵庫県社会福祉士会ホームページまたは、下記URL、二次元コードより、研修管理システム「manaable」にアクセスし、お申込みください。※申込締切：7月23日（木）
申込みが一定数に満たない場合は、研修開催を中止することがあります。

<https://hacsw.manaable.com/signup>



プログラム



災害に強い ソーシャルワーカー 養成研修



時間	内容
13:00~	受付開始
13:30~	開会あいさつ・オリエンテーション
13:35~14:20	【講演】「災害時の“生活”を支えるために ～避難所・地域・福祉をつなぐ視点～」 兵庫県社会福祉士会災害福祉支援委員会 委員長 高岡美津子氏
14:20~14:30	休憩
14:30~16:00	【講演】「避難者自身による避難所運営」 特定非営利活動法人 日本防災士会 副理事長 大月真由美氏
16:00~16:30	質疑応答・意見交換

講師略歴

大月真由美氏

石川県出身。阪神・淡路大震災がきっかけで看護師免許を取得後、2000年より災害医療・災害看護を学ぶ。

現在は、石川県内の病院にて看護師として勤務。

能登半島地震発災直後から珠洲市内の正院小学校、蛸島保育所などで避難所支援活動を行い、石川県防災士会の石川県支部会員を避難所運営支援スタッフとして派遣する中心的役割を果たす。また、全国の防災士会支部へ呼びかけて、避難所運営支援スタッフ派遣や、災害ボランティアの受入れを珠洲市や能登町災害ボランティアセンターとの調整を行いつつ現在も活動中。写真は奈良県防災士会主催のグループワーク研修参加時の大月真由美氏 2025年5月

高岡美津子氏

社会福祉士・介護支援専門員・防災士。

兵庫県猪名川町にて、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、デイサービス等を運営し、地域福祉の現場に長年携わる。

地域では自治会活動や自主防災活動にも関わり、避難行動要支援者支援や個別避難計画づくりに取り組んでいる。

西日本豪雨災害（岡山県真備町）や能登半島地震では、災害支援活動にも参加。被災地での活動を通して、災害時には高齢者や支援が必要な方の“暮らし”を支える視点が大切だと感じ、地域での支え合いや在宅避難も含めた防災の取り組みを進めている。2026年4月より災害福祉支援委員会委員長。



災害福祉支援委員会では、「災害に強いソーシャルワーカー」を目指し、「こうのとりの通信」に『防災いいな』を連載しています。

兵庫県社会福祉士会ホームページ「発行物」のページからアーカイブが読めますので、こちらをご覧ください。

